

## 平成 31 年度 第 2 回 機械流通委員会議事録

開催日時 令和元年 8 月 21 日（水）午後 3 時 00 分から

開催場所 東北遊技機商業協同組合 会議室

### 第 1 号議案 8 月 2 日開催全商協第 2 回機械流通委員会結果報告に関する件

はじめに、2019 年・2020 年度の委員長・副委員長について、委員長に佐々木勝司（東日本）、副委員長に岩下卓世（九州）並びに山本基庚（中国）が就任した報告がなされた。

#### 1. 新 QR システムについて

(1) 7 月 24 日に行った、システム開発会社アタリ社との打合せ内容を基に、点検確認帳票一括入力画面及び単組からの追加要望についての討議がなされた。

下表、点検確認帳票一括入力画面<sup>1</sup>について交付番号欄を削除し、メーカー名欄を一段下げ、型式名欄の幅を大きくする。型式試験番号欄にコピーボタンを追加し検定番号欄に関しては引き続き検討する。<sup>2</sup>・<sup>3</sup>は折りたたみ式とする。

#### (2) フォントについて

源信フォントとするが、本番機まで決めれば直しは可能であるが、別途費用が掛かる場合もある。対象様式は、保証書（別記様式第 1 号及び別紙）、遊技機の移動に伴う機歴連絡及書類発給等依頼書、打刻申請書。

#### (3) 単組からの新たな追加要望について

##### ① 一括入力

本体・盤・枠の選択はあるが、主基板の選択がないので追加したほうが良い。

（主基板の QR コード読み取り不可の際、手入力で入力することがあるため。）

- ② 確認証紙番号入力箇所  
交付番号入力箇所と並べて同じ場所に移動(コメント欄の上など)  
両方とも、書類発給後に入力するものなので近くにあった方が良い。
- ③ 型式名の窓を長く  
型式名が長い際、全てが表示しないと選択間違いの原因になる。  
(上記 1. のとおり改善する。)
- ④ 型式試験番号をワンクリックでコピーできるように  
型式試験番号をコピーし、検定番号に貼付けるので、ワンクリックでコピーできるように。(現在はドラッグしないといけない。)  
(上記 1. のとおり改善する。)
- ⑤ 検定年月日、納品予定年月日、開店予定年月日は和暦で表示  
和暦で印刷されるものなので、西暦表示のままだと間違いの原因になる。  
但し、検定年月日は令和以外に平成も選択できるように。  
(技術的には無理ではない。概算額を提出していただく。)
- ⑥ 外字(システムに反映されない旧字体等)について
- ⑦ 数字が小さい((アタリ社)バランスをとり最大値にします。)
- ⑧ 行を削除した際下部が繰り上がり表示されるのか((アタリ社)確認します。)
- ⑨ 交付番号と ID 番号を並列につなぎ合わせてはどうか
- ⑩ 上部に戻るボタンを付けてほしい(無償で追加します。)
- ⑪ 保管納品の保管場所 1 のみを保管日としてはどうか(委員会満場一致。)

以上の内容を含め、(全商協)会長・副会長へ報告して、アタリ社に最終作業として依頼をする。

#### **(4) 現行機について**

本番機をリリースしてから、2 ヶ月間は現行版を保険のために残す。

#### **(5) 事務局担当者会議を開催について**

現行機と新システムとの違いがあるので、事務局担当者会議を開催しアタリ社より説明をいただくこととする。

#### **(6) 全商協第 2 回機械流通委員会終了後の進捗報告について**

要望したことに対して、検証機に実装したとシステム開発会社ナツメアタリ社から連絡があり、機械流通委員に 8 月 19 日より確認いただいている。実装したイメージ点検確認帳票一括入力画面は下表のとおり。

点検確認帳票一括入力

戻る 保存 印刷メニュー

取扱主任者/施設管理番号 00-00008 夏目 一部

追加・削除 行追加 行削除 交付番号 12345678901 ID 0

移動 行移動▲ 行移動▼ 盤-基板移動▲ 盤-基板移動▼

一括入力 開始 終了 主基板 確認証紙番号 A 反映

遊技盤番号	遊技盤の称号番号	主基板番号	確認証紙番号
1 WW-X 000001	WW-X 000001	WW-X 000001	X0000001
2 WW-X 000002	WW-X 000002	WW-X 000002	X0000002
3 WW-X 000003	WW-X 000003	WW-X 000003	X0000003
4 WW-X 000004	WW-X 000004	WW-X 000004	X0000004
5 WW-X 000005	WW-X 000005	WW-X 000005	X0000005
6 WW-X 000006	WW-X 000006	WW-X 000006	X0000006
7 WW-X 000007	WW-X 000007	WW-X 000007	X0000007
8 WW-X 000008	WW-X 000008	WW-X 000008	X0000008
9 WW-X 000009	WW-X 000009	WW-X 000009	X0000009
10 WW-X 000010	WW-X 000010	WW-X 000010	X0000010
11 WW-X 000011	WW-X 000011	WW-X 000011	X0000011
12 WW-X 000012	WW-X 000012	WW-X 000012	X0000012
13 WW-X 000013	WW-X 000013	WW-X 000013	X0000013

成績項目  様式通知書 都  取扱説明書  設置証明書  遊技盤+枠組合確認書  
 その他

取扱区分(機)  名義変更 売買 チェン店移動  取扱区分  名義変更 売買 チェン店移動 再設置 (枠)  
 再設置 認定  投番中

型式 CRAIGIDREAM~最強馬決定戦~K-RR-Y2

型式試験番号 12345678901234567890 メーカー 株式会社 サンセイアルアンドティ

検定年月日 2019/07/01 検定番号 12345678901234567890

納品予定年月日 2019/07/02 納品予定年月日 2019/07/03

コメント

戻る 保存

書類提出日 2019/08/08 点検確認日 2019/08/07

設置元1 本体 ~ 遊技盤 ~ 遊技機種 ~

営業所名 40447 株式会社 サンセイアル仙台一番町店

住所 宮城県仙台市青葉区一番町四丁目2番10号 仙台車映アラジナ地下1階

代表者 藤本達司

従業員 株式会社タイム

TEL 0222178751

設置元2 本体 ~ 遊技盤 ~ 遊技機種 ~

営業所名 10860 株式会社 サンセイ札幌小路

住所 北海道札幌市中央区南3条西4丁目1番地1 アルシエルB2F、B1F、1F、2F、3F

代表者 大山努

従業員 株式会社ガイア

TEL 0112523118

設置中枠 ~ 新機 公安 北海道

保管納品

保管場所1 保管場所 保管日 2019/08/07 所在地

保管場所2

保管場所3

## 2. その他

- (1) 新流通制度だけでなく、中古機流通制度でも管理者でなく遊技機管理員の立ち会いで可となるよう中古機流通協議会に変更を願っていたきたい。
- (2) くぎ確認シートの販社負担を減らすために、組合を通じて発給できないだろうか。
- (3) 取扱説明書を電子化出来ないだろうか。北遊商島山理事長より、風営法に関わることなので、他団体を含め慎重に検討していただきたい。

## 第2号議案 取扱主任者『更新時』講習会開催に関する件

### 1. 開催日・開催場所・開始時間・委員出席者について

開催日	会場	出席者
9月2日(月)	青森・アップルパレス青森	山内・大久保・局長・次長
3日(火)	盛岡・ブライイトイン盛岡	桜井・最上・局長・次長
4日(水)	郡山・郡山ビューホテル	柳(廣村)・柳(ニズ)・局長・次長
5日(木)	仙台①・組合会議室	永山・局長・次長
6日(金)	仙台②・組合会議室	山内・局長・次長

開始時間は、全日午後1時より。各会場、1日1開催とする。

### 2. 今年度の受講対象者について

対象基準	2019年9月30日迄の身分証所持者	(身分証明書有効期限)
対象人数	91名(35社)	

3. 講師及び試験官について

依頼会社	(有)ジャパン・セキュリティ・サービス	(公平に期すべく第三者とする)
------	---------------------	-----------------

4. タイムスケジュール (約 120 分)

No.	内 容	時 間(120分)
1	講習会開会挨拶・趣旨説明	10分
2	筆記試験 ○×式20問(80点合格)	20分
3	オリエンテーション(高石氏)	20分~30分
4	実機遊技機を用いた実技試験	60分
5	講評・閉会挨拶	10分

5. 実機遊技機を用いた実技試験の内容については納品時の全工程を行う

No.	内 容
1	東北遊商 身分証明書を提示
2	ビニール開封されていない事を確認の上、セキュリティーシール剥離する
3	点検確認チェックリスト表を参考にペンライトを用いて点検確認(27項目) また、くぎ確認シートを使用してくぎ状態の確認
4	確認証紙を所定の箇所に貼付する(真似)
5	スキャナーでQRデータを読み取り、顔画像・QRデータを送信する
6	管理者署名・押印後(代役)、点検確認受渡書(副)を管理者に提出する (管理者と点検確認受渡書の受け渡しをする)
7	組合(特設)へ保管納品確認書・点検確認受渡書(正)・セキュリティーシール提出

6. 遊技機等の準備物について

No.	準 備 物	型式名等	手配社名
1	遊技機 3台(ガラス)	CR魔法先生ネギま!MM	廣村商事
2	遊技機枠 5枠	-	第一遊機持込み
3	玉、トラス	-	高石氏より

7. 開催通知及び再試験日について

1	7月22日(月)	各社個人宛に開催案内通知(受講希望2会場選択)
2	8月05日(月)	受講希望締切り
3	8月06日(火)	受講日確定案内通知
4	9月02日(月)~06日(金)	『更新時講習会』開催
5	9月06日(金)	再試験案内通知
6	9月09日(月)	合格通知及び新身分証明書・返納書発送
7	9月13日(金)	『再試験日』(講師・・・大久保委員、柳委員2名) 新規講習会への希望があった際は合同で開催する。

8. 会場費等見積りについて

1	研修講師及び試験官派遣	¥1,870,550-
2	会場費 (5 会場)	¥353,297-
3	総額	¥2,223,847-(前年 ¥1,940,980)受講者が多い為会場費が増

**第 3 号議案 回胴遊商東北支部との合同会議開催結果に関する件**

1. 機械流通委員会に関わる件について

○ リサイクル施設の合同視察について

遊技機がどのように最終処分されるのか実際の作業を確認し、適正処分の認識を高めるため、リサイクル施設の視察を合同で行ってはどうかの提案がなされた。

回胴遊商東北支部としては、趣旨には賛同するが、回胴遊商本部への手続き上、東北遊商側からの依頼文書が必要であると伺った。

○ 全国の遊技機リサイクル選定業者 35 社の内、東北における選定業者は(株)ピーエスリサイクル東北及び(有)エム・アール・アイ・ジャパンである。

○ 過去の間中処理場及びリサイクル選定業者訪問先を確認。

2. 委員会としてのリサイクル施設視察についての上承事項

回胴遊商本部において視察活動をしていると伺っているので、回胴遊商にリサイクル選定業者を紹介いただけないかを問合せする。結果を受け、改めて討議する。

**第 4 号議案 中古遊技機の流通取扱い権限に関する件**

実技講習会取扱規程が、平成 28 年 7 月 29 日より施行され、同規程第 5 条第 3 項内に、中古遊技機の流通取扱いを認められた組合員でも、中古遊技機の流通取扱い 1 年以上中止した場合（組合員等に「携帯端末」所持者がいなく、かつ、打刻書類の申請がないこと。）には、新たに中古遊技機の流通取扱いを希望する組合員とみなし、販社講習を受講しなければならない。と記されていることにより、猶予期限が迫っている下記販社に対して、期限前に講習案内通知により対応策の通知を行う。

販社名	猶予期限	携帯端末返還日
(有)サンシステム	2019 年 12 月 26 日	2018 年 12 月 26 日

**第 5 号議案 設置外の中古ぱちんこ遊技機への部品発注に関する件**

(1) 6 月度の依頼数は「2 社」より「5 台」の依頼があった。

(2) 7 月度は、「0 台」であった。

(3) 全国の状況は、下表のとおり。

2019年度 設置外の中古ばちんこ遊技機への部品供給の件数、台数 (2018/04/01より運用開始)

地区名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		(2020)1月		2月		3月		合計		
	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数											
北海道	10	10	1	1	1	1	10	10																		22	22
東北	3	3	1	1	4	5	0	0																		8	9
東日本	0	0	3	3	5	5	10	10																		18	18
中部	4	6	0	0	5	5	2	2																		11	13
関西	21	27	27	33	29	36	21	23																		98	119
中国	0	0	0	0	1	1	0	0																		1	1
四国	1	1	3	3	0	0	0	0																		4	4
九州	6	11	2	2	5	7	2	2																		15	22
小計	45	58	37	43	50	60	45	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	177	208

2018年度 設置外の中古ばちんこ遊技機への部品供給の件数、台数 (2018/04/01より運用開始)

地区名	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		(2019)1月		2月		3月		合計	
	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数	件数	台数										
北海道	1	1	7	7	9	9	8	8	9	9	7	7	1	2	2	2	1	1	0	0	6	7	7	8	58	61
東北	3	3	2	2	0	0	0	0	2	2	1	2	1	1	0	0	3	3	1	1	2	2	4	5	19	21
東日本	2	9	10	26	1	1	5	5	3	3	6	12	2	2	3	7	5	5	4	4	1	2	3	3	45	79
中部	1	1	3	7	3	6	3	4	1	1	1	1	2	2	1	1	0	0	6	22	5	5	3	5	29	55
関西	7	8	12	12	10	12	19	23	33	38	11	16	23	26	16	27	6	9	11	12	25	33	27	32	200	248
中国	0	0	4	7	1	1	2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	11	14
四国	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0	1	1	2	2	9	9
九州	8	12	4	7	3	4	4	7	2	2	2	6	6	7	3	10	5	5	2	3	6	9	8	20	53	92
小計	23	35	42	68	27	33	42	50	50	55	28	44	37	42	27	49	23	26	24	42	47	60	54	75	424	579

## 第6号議案 新規取扱主任者講習会に関する件

- 7月度・8月度「新規」取扱主任者講習会「希望数は0(ゼロ)」であった。
- 9月度の受講希望申請が挙がった際は、ローテーションのとおり大久保委員の基執り行う。  
8月20日現在の「希望数は0(ゼロ)」である。

平成31年度「新規」取扱主任者講習会

2019/6/6 現在

No.	開催日	開催場所	講師	販社数	受講者数	合格者数	不合格者数
1	5月14日	東北遊商会議室	柳	1	1	1	-
					1		

## 第7号議案 廃棄遊技機の処理台数調査結果に関する件

例年、全国の7団体(6団体+愛知県遊技機材料協同組合)で構成されている、遊技機リサイクル推進委員会からの要請により、本年においても同様に中古取扱販社に対して処理状態の調査し、集計結果は下表のとおり。

## 使用済遊技機(廃台)のリサイクル量等調査①

[調査対象期間]2018年4月1日～2019年3月31日

単組名 東北遊商

単組管内処理総台数の処理方法別内訳

(ばちんこ遊技機については本体33kg、盤13kg、枠20kg、回胴式遊技機については1台36kgとして算出)

区 分	種 別	ばちんこ遊技機		回胴式遊技機		合 計		
		内 訳	合 計	内 訳	合 計	内 訳	合 計	
1. リサイクル量	選定業者	842 台	842.32	395 台	395.28	1238 台	1237.6	
	その他業者	0 台		0 台		0 台		
内 訳	(1) パーツ (処理業者がメーカーに戻した部品)	選定業者	1.2 台	1.2	0.32 台	0.32	1.52 台	1.52
		その他業者						
	(2) パーツ (処理業者が販売した部品)	選定業者	69.4 台	69.36	30.6 台	30.6	100 台	99.96
		その他業者						
	(3) マテリアル(素材)リサイクル	選定業者	772 台	771.76	364 台	364.36	1136 台	1136.12
		その他業者						
2. サーマルリサイクル(熱源利用)	選定業者	65.6 台	65.55	124 台	123.9	189 台	189.45	
	その他業者							
3. 残さ量	選定業者	34.9 台	34.9	5.48 台	5.48	40.4 台	40.38	
	その他業者							
総 合 計	選定業者	943 台	942.77	525 台	524.66	1467 台	1467.43	
	その他業者	0 台		0 台		0 台		

※ 1.のリサイクル量はパーツ(1)(2)とマテリアル(3)の合計

(処理台数)

区 分	ばちんこ遊技機				回胴式遊技機
	本 体	盤のみ	枠のみ	合 計	
選定業者	21,884 台	3,529 台	5,690 台	31,103 台	14,168 台
その他業者	0 台	0 台	0 台	0 台	0 台
合 計	21,884 台	3,529 台	5,690 台	31,103 台	14,168 台

調査対象組合員数 37 社

回答組合員数 37 社

### 第8号議案 携帯端末返却に関する件

7月に携帯端末の返却が「1社」より「1台」あり、支払うべき未払金を7月の書類代請求書に含め請求を行った。

### 第9号議案 その他

中部遊商より、QR送信端末の活用方法及び更新時講習会についての検討会開催(9月10日)案内が、永山機械流通委員長並びに山内機械流通副委員長宛にあり出席することが了承された。他遊商へも案内が発出されている模様である。

これを受け、他遊商へ訪問し移動委員会を開催することを今後討議する。

以上